

英語科 スピーキングテストに注目!

現在、本市では新たな学習指導要領で示された、これからの子ども達の資質・能力を高めるために、全市的に外国語の授業改善に努めているところです。特に、「話すこと」への力を高める重要性から、日常の授業で身に付けた力を発揮する場を確保することがこれまで以上に必要になっています。

この度、教育委員会より、自分の考えや気持ちを英語で伝え合うことのできる生徒の育成を目指すための具体的な取組として、スピーキングテストを実施し、生徒への「話すこと」の指導と評価の充実を図るよう通知がまいりました。試験方法や評価内容については、年度途中のため、学校ごとに可能な方法で研究・検討し、実施することとなっています。これを受けて、本校においてもスピーキングテストを行います。学年によってはこれまでも、授業の中でスピーキングテストを実施しておりましたが、本校では、下記のような形で、スピーキングテストを行い、評価及び評価のフィードバックを行います。

生徒が外国語において「話すこと」を一層意識できるよう、普段の授業の中での学習を積み重ね、実際の場面でコミュニケーションを図ることのできる力を高めていきたいと思えます。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

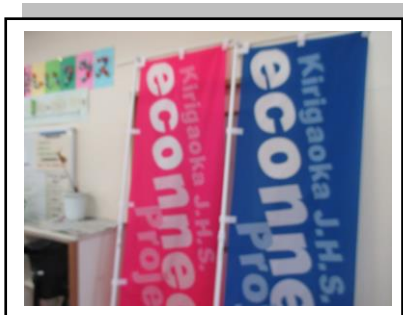
記

- ① スピーキングテストは、日頃の授業中に行い、評価は生徒に知らせます。
- ② スピーキングテストの内容は、日ごろの授業で学習したことを中心に行い、テスト後にはよかった点や改善点などフィードバックします。
- ③ スピーキングテストは、外国語評価の四観点のうち、「表現の能力」に含みます。



これがわがクラスのこだわりだ！

「エコネット プロジェクト」 特別支援学級8組・9組

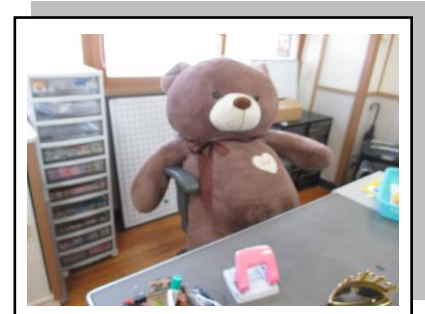


私たちは、8・9組です。3年生9名、2年生4名、1年生1名の合計14名で、日々様々な活動にチャレンジしています。『econekt project (エコネット プロジェクト)』では、「環境 (エコ)」をテーマに、様々な人と「つながる (コネクト)」しています。その活動のひとつ、「被災地支援」では、ペットボトルを再利用した募金活動に取り組みました。地域の方々や多くの企業の方々に協力していただき、多くの義援金を集めることができました。一人では小さな力でも、みんなで協力す

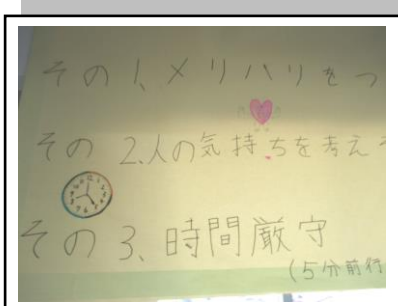
れば大きな力になることを感じました。これからも様々なことにチャレンジしていきたいと考えています。応援よろしくお願いたします。

私たちのクラスのいいところは、協力し合える力を持っているところです。真面目でとても優しい人たちです。私のクラスの自慢、

- ① みんなまじめ
- ② みんな面白い
- ③ 教室に大きな熊がいる



「できる 10組の掟(おきて)！」 特別支援学級10組



僕たち10組は、1年生6名で生活しています。僕たち10組には、「できる10組の掟」という三つのルールがあります。その中で一番大切にしているのは、「人の気持ちを大切に考えること」です。ふれあい合宿や体育大会などの行事を通して、6人の絆は深まっていっています。まだまだ揉めることもあります。これからも6人で協力して楽しいクラスにしていきたいです。

「時間を守る」と「団結」 特別支援学級11・12組

ぼくたち11組、12組は、クラスが一緒に、3年生1名と2年生9名です。クラス目標は、「時間を守る」と「団結」です。最初のころはチャイム席に遅れる人もいたけど、担任の先生とぼくたちで目標を作り、それからは遅れないように努力しています。また、話をすることが苦手な人も、自分から友達に話しかけたりするようになりました。今では言いたいことも言えるようになり、時には言い争いもしますが、仲良く過ごしています。このクラスで学んだことを生かして、社会で貢献できる人を目指していきたいです。

